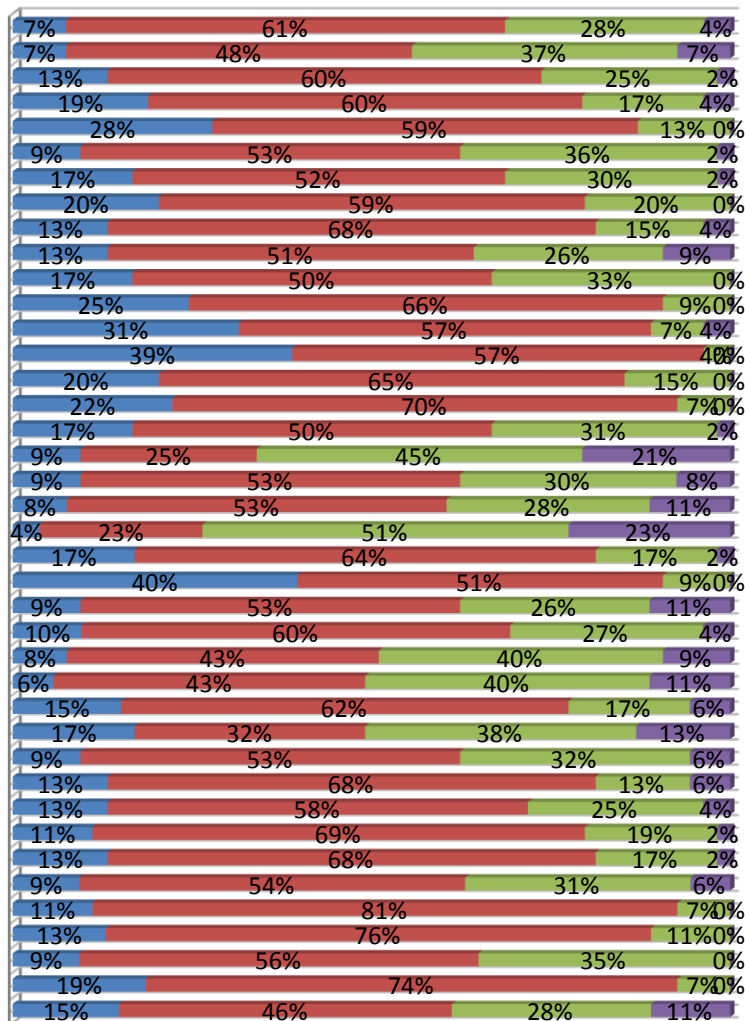


2020年度 教師対象 学校評価アンケート

- 各部や学年等は連携が取れており、教育課題解決のためによく機能している。
- 職務が円滑に遂行できるよう、職員室などの執務環境が、整備されている。
- プライバシー保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理体制が確立されている。
- 学校のホームページを通じて、教育活動に関する情報を公表し、定期的に内容を更新している。
- 行事や進路情報等、学校の情報を保護者に提供している。
- 教育方針の実現を目指して、生徒の実態を考慮した適切な教育課程を編成している。
- 授業アンケート、保護者懇談会等を通じ、生徒の理解、関心の度合いをはかりながら授業改善に努めている。
- 教科指導は学習指導要領に基づき、教科内で検討・作成された年間計画により適正に指導している。
- 教科指導において、生徒の実態を踏まえ、指導内容の工夫や指導方法の改善を行っている。
- 評価方法について、各教科内において意見交換を行っており、評価は統一されている。
- 統一された指導方針のもとに、適切な情報交換を行い、一致協力して生徒指導にあたっている。
- 基本的な生活習慣の確立をめざし、集団生活のルールやマナーを指導している。
- 「いじめ」に対する取り組みは、全教員により意思統一されている。
- 進路指導室はいつも整理整頓され、生徒自らが主体的に将来を考えるための条件整備等が整っている。
- 学年ごとの具体的指導目標の設定と、生徒ひとり一人の進路相談の充実を図っている。
- 生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるように、各学年に応じたキャリアガイダンスを行っている。
- 生徒の体力向上、健康の保持増進に関する指導を学校全体を通じて行っている。
- 生徒会・運動部を中心に、救急救命講習等を実施している。
- 非常災害時の対応について、避難訓練など生徒の安全指導及び緊急連絡体制が整備されている。
- 生命・人権の尊重、規範意識の高揚等に学校全体で取り組んでいる。
- 奉仕の精神を涵養するとともに、ボランティアに関する体験的な活動を促している。
- 生徒会活動では、行事への積極的な参加や学校生活の充実改善を促進するよう指導している。
- 部活動を通して、より好ましい人間関係を確保し、生徒が達成感を得たり、個性を伸ばしたりしている。
- 教職員は私学連合会等の研修講座、研究大会、学校訪問等で研修している。
- 初任研をはじめ社会体験研修などを活用し、社会の変化に的確に対応できる教員の育成に努めている。
- 各教科で個別指導、グループ指導、一斉指導などの効果的な指導方法を研究し実践している。
- 学校の施設・設備は学習環境の面で十分な状態になっている。
- 学校内での事故防止に配慮し、施設・設備の保守点検を行っている。
- 学校として、学校図書館の利用及び読書の奨励に努めており、生徒は本によく親しんでいる。
- コンピュータなどの教育機器や教材・教具を十分に活用した授業を行っている。
- 総会・役員会・研修会等を通して、育友会活動は円滑に運営されている。
- 学校は、育友会活動のために教育情報の収集や提供に努めている。
- 学校は生徒の状況等について、保護者と話す機会を多く持ち、教育活動に反映している。
- 在校生、卒業生は母校に誇りを持っている。
- 私学としての教育活動が十分に達成されている。
- 生徒は毎日楽しく充実した学校生活を送っている。
- 授業は生徒に非常にわかりやすくなっている。
- 生徒は、入学後自主的に学習する習慣がついた。
- 生徒への進路情報は十分に与えている。
- 本校には、他の学校にない特色が多くある。



■ 十分達成している ■ 概ね達成している ■ どちらかという達成されていない ■ ほとんど達成されていない